

令和6年度 校長あいさつ



校長の 清水 典子（しみず のりこ）と申します。着任2年目を迎えました。

新1年生43名を迎え、希望と期待の中で、令和6年度の上平北小学校の教育活動が始まりました。上平北小学校の令和6年度は、全校児童233名、11学級でのスタートです。本年度も、質の高い教育活動が行えるよう、全教職員一丸となって取り組みます。

1 学校教育目標 「生き生きとしたさわやかな子」の育成
「かんがえる」「みとめ合う」「きたえ合う」「たかめ合う」)

2 目指す学校像 「元気と活気にあふれた 魅力的で美しい学校」
～自ら学び、自ら考える児童の育成～

①自ら学び、自ら考える児童の育成

②「教師は授業で勝負」 とにかくいい授業を ～未来を作り出す児童の育成～

③生涯学び続ける教師

④保護者・地域の信頼に応える学校

⑤何事も組織で対応 ～「チーム上北」～

・「学校の力は組織の力」…組織体としての「学校力」を高める。

・「おもてなし」の心・不易と流行・集団行動・働き方改革

・時代のニーズに合った教育…感染症対策・GIGA スクール構想等

3 学校経営の重点

「時を守り、場を清め、礼を正す」 森 信三先生のことば ～子供も教職員も～

○元気・活気あふれる学校〔先生が元気・子供が元気…元気な挨拶と返事、健康な心と体等〕

○美しい学校〔教育環境→花・清掃・除草等、規律ある態度→挨拶・返事・姿勢（立腰）等〕

○魅力ある学校〔楽しい学校行事・よくわかる授業・子供が大好きな先生・先生が大好きな子供・学校が大好きな子供・安心で安全な学校・保護者や地域から信頼される学校〕

4 本年度の研修課題 「自らの考えをもち、互いに伝え合う児童の育成」
～「学力・意欲の相乗効果」を実現する授業改善～

※上尾市教育委員会委嘱研究本発表：国語科指導研究 R6.11.27 発表

「子供は、家庭の教えで芽を出し、学校の教えで花が咲き、世間の教えで実がなる。」
とされています。本校では、教職員が一丸となってこの方針の基、積極的な改善や新たな取組、そして着実な教育実践を積み重ねて参ります。その教育効果を定着させ、一層高めていくためにも、保護者や地域の皆様の御理解と御協力、また御支援を切にお願いしまして、年度初めの挨拶といたします。どうぞ、よろしくお願いいたします。